

## 所管事項調査

### 長崎市民会館文化ホールの今後の方向性について

	ページ
1 長崎市民会館文化ホールの施設情報 . . . . .	3
2 今後の方向性についての考え . . . . .	3
3 長崎市民会館における他の施設について . . . . .	4
(参考) 各階の平面図 . . . . .	5~6

教育委員会  
令和5年2月



## 長崎市民会館文化ホールの今後の方向性について

### 1 長崎市民会館文化ホールの施設情報

- (1) 名称 長崎市民会館文化ホール
- (2) 所在地 長崎市魚の町5番1号
- (3) 建築年月日 昭和48年12月25日
- (4) ホール座席数 977席
- (5) 施設概要

種別		階層
ホール		地下1階、1階、2階
リハーサル室		地下1階
展示ホール		地下1階
音楽室		1階
和室		地下1階、2階
会議室	大会議室	1階
	小会議室	2階
	第1・2会議室	2階
	第3～7会議室	地下1階
	第8～10会議室	6階

### 2 今後の方向性についての考え

長崎市民会館文化ホールのホールについては、建築後49年を経過しており、設備の老朽化に伴う更新費用や今後の維持管理費用を勘案し、また、新たな文化施設(1,000席程度)が、近隣に整備され、同規模(977席)の施設となるため、耐用年数65年(令和20年)経過前に廃止する方針としている。

(1) 設備の老朽化に伴い要する費用等について

長崎市民会館は、建築後 49 年を経過し、設備の老朽化が著しく、ホールの設備等の更新周期(約 20 年)を考慮すると、耐用年数満了(令和 20 年)までの残存年数 16 年間、現在のホールの性能を維持していくためには、設備の更新を早急に実施する必要があり、毎年必要な施設の維持管理費も多額の費用を要する。

《設備の更新及び施設の維持管理に要する費用》

項目		費用
設備更新費用(耐用年数満了まで)		約 178,000,000 円
維持管理費用(毎年)	指定管理における運営経費	約 21,000,000 円
	長崎市が負担する経常経費	約 9,000,000 円
	計	約 30,000,000 円

(2) 新たな文化施設とのホール機能の重複について

旧市庁舎本館解体後の跡地に新たな文化施設が整備される予定であり、近隣に機能が重複した同規模の 2 つのホールが存在することとなる。

(3) 廃止後の市内ホールの利用見込について

市内には、現在、長崎市民会館文化ホールの他に長崎ブリックホール、長崎市チトセピアホール、平和会館ホール、長崎市市民生活プラザホール及び出島メッセ長崎コンベンションホールがある。これらに加え、今後、長崎スタジアムシティアリーナや新たな文化施設の整備、長崎ブリックホール国際会議場の改修が予定されており、廃止後も現在、長崎市民会館文化ホールで行われている催事は、その他の施設で実施できる見込みである。

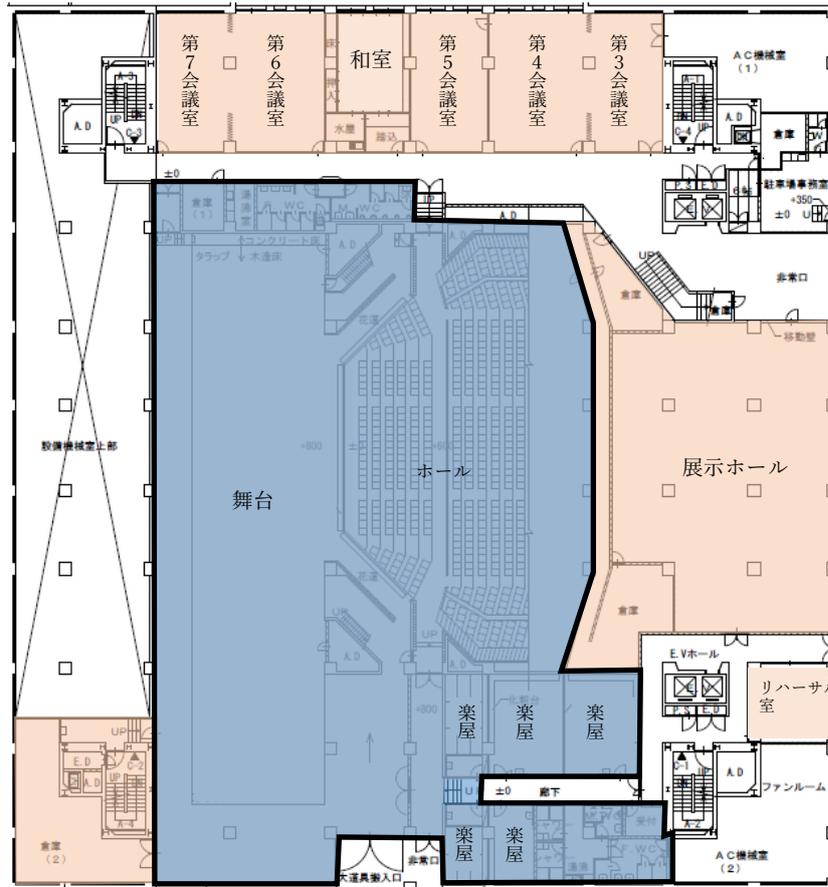
3 長崎市民会館における他の施設について

長崎市民会館は、文化ホールのほか中央公民館、市民体育館、男女共同参画推進センター(アマランス)を含む複合施設となっており、これらの施設についても建物の耐用年数 65 年(令和 20 年)を考慮し、早急に今後の方向性を決定する必要があるため、関係部局と調整のうえ検討を行うこととする。

また、文化ホールに位置付けられている施設のうち「リハーサル室」、「展示ホール」、「音楽室」、「和室」及び「会議室」については、貸室として継続して使用可能である。

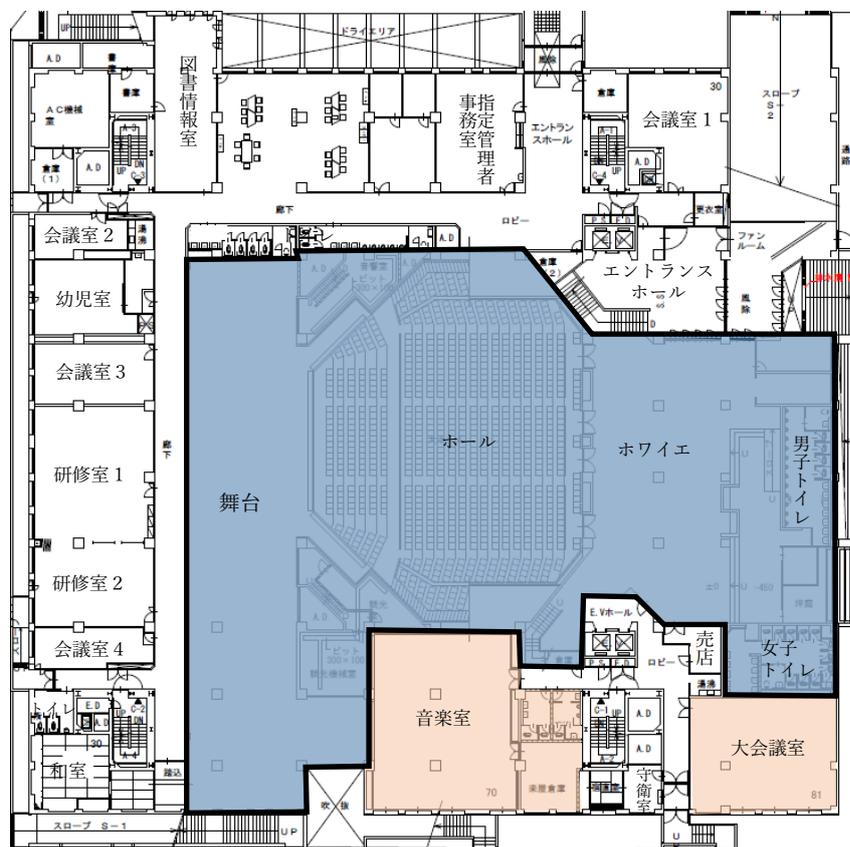
(参考) 各階の平面図 ※文化ホールの施設が位置する階のみ

地下1階



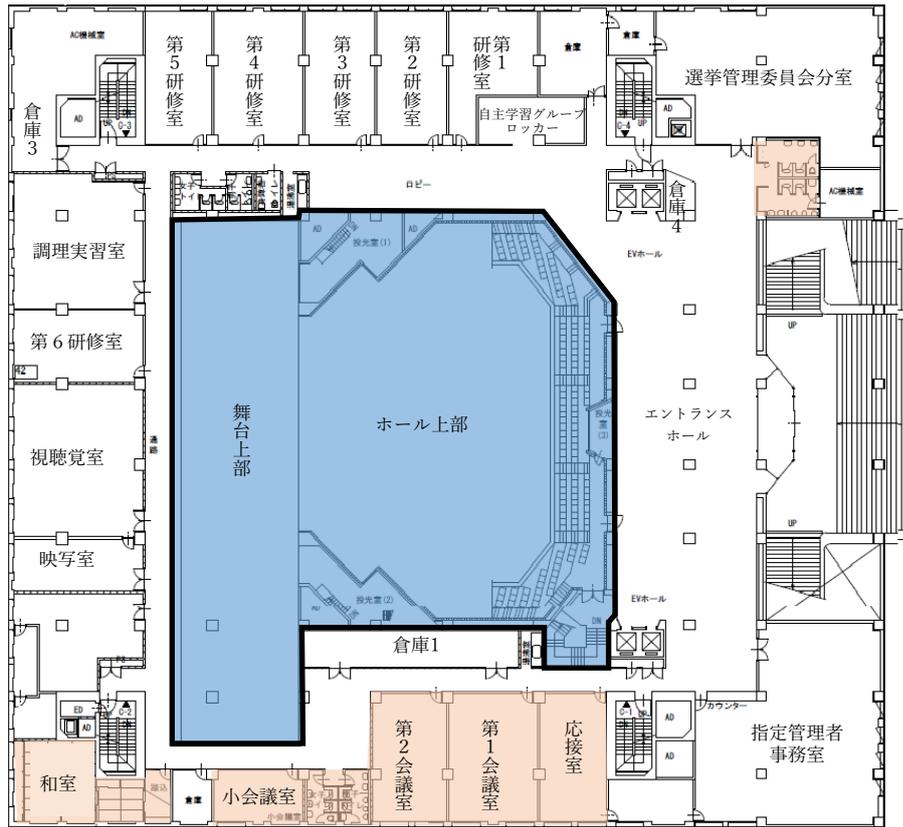
※ 太線部分がホール

1階



※ 太線部分がホール

2階



※ 太線部分がホール

6階

